

臨床医学演習

ナンバリング M3-S1-D12

責任者・コーディネーター	教育支援システム開発分野 前沢 千早 教授		
担当講座・学科（分野）	教育支援システム開発分野、糖・代・内分泌内科分野、臨床検査医学・感染症学講座、衛生学公衆衛生学講座、小児科学講座、消化器内科分野、血液腫瘍内科分野		
担当教員	前沢 千早 教授、石垣 泰 教授、藤原 亨 准教授、柿坂 啓介 准教授、赤坂 憲 准教授、外館 玄一郎 特任准教授、古和田 周吾 講師、永塚 真 特任講師		
対象学年	3	区分・時間数 (1コマ2時間計算)	講義 0コマ 0.0時間
期間	後期		演習 13コマ 26.0時間
			実習 0コマ 0.0時間

・学習方針（講義概要等）

医療の実践には、膨大な医学領域に関する基盤知識の修得ばかりでなく、個々の患者の病態生理を正確に把握し、適切な治療に結びつける問題解決能力を必要とする。本演習では、これまで学んだ基礎医学の知識に加え、3学年後期に学んだ臨床医学の基盤知識を統合活用し、鑑別診断、治療方針の決定に結び付く分析力・問題解決能力を演習形式で涵養する。

・教育成果（アウトカム）

各種疾病の鑑別診断・治療の実践に必要な病態生理・診察に係る基盤知識を統合し、問題を解決できる。

(ディプロマ・ポリシー: 4)

・到達目標（SBOs）

No.	項目
1	演習問題の関連知識を説明できる。
2	正解を導くに至った基礎知識と思考過程を説明できる。

・講義場所

講義：東1-C講義室

・講義日程（各講義の詳細な講義内容、事前・事後学習内容、該当コアカリについてはwebシラバスに掲載）

区分	月日	時限	講座（学科）	担当教員	講義内容	到達目標番号	事前事後学修/ICT
演習	11/26(木)	3	教育支援システム開発分野	前沢 千早 教授	ガイダンス	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】 WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
演習	11/26(木)	4	消化器内科分野	永塚 真 特任講師	消化器病学（消化管分野）で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】 WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
演習	12/2(水)	4	教育支援システム開発分野	前沢 千早 教授	主に呼吸器病学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】 WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>

演習	12/3(木)	3	糖・代・内分泌内科分野	石垣 泰 教授	内分泌・代謝病学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】 WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
演習	12/3(木)	4	小児科学講座	外館 玄一郎 特任准教授	小児科学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】 WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
演習	12/9(水)	3	教育支援システム開発分野	前沢 千早 教授	主に免疫病学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】 WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>

演習	12/9(水)	4	教育支援システム開発分野	前沢 千早 教授	主に産婦人科学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
演習	12/10(木)	3	教育支援システム開発分野	前沢 千早 教授	主に神経病学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
演習	12/10(木)	4	臨床検査医学・感染症学講座	藤原 亨 准教授	臨床検査医学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>

演習	12/15(火)	2	衛生学公衆衛生学講座	赤坂 憲 准教授	履修内容のうち、予防医学的に重要な内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
演習	12/16(水)	2	消化器内科分野	柿坂 啓介 准教授	消化器病学（肝臓分野）で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
演習	12/17(木)	3	教育支援システム開発分野	前沢 千早 教授	主に腎臓病学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>

演習	12/17(木)	4	血液腫瘍内科分野	古和田 周吾 講師	血液病学で履修した内容の演習	1,2	<p>【事前学修】 講義タイトル記載の既履修科目について、復習しておくこと。所要時間 45分以上</p> <p>【事後学修】 webclassに演習問題・正答をアップするので、作問の意図を説明できるようにすること。所要時間 45分以上</p> <p>【ICT】 WebClassに演習問題・正答をアップするので、確認すること。</p>
----	----------	---	----------	-----------	----------------	-----	---

・教科書・参考書等

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年
教科書	クエスチョンバンク 医学共用試験 CBT		MediLink store	2026

・成績評価方法

<p>【総括評価】 進級試験成績（100％）で評価し、100点満点の68点以上を合格とする。</p> <p>【形成的評価】 小テストを実施して講義内容の理解度を確認し、その結果を学生にフィードバックする。 実習中の口頭試問および毎時間の実習内容等をまとめたポートフォリオを評価し、学生にフィードバックする。</p>								
到達目標	DP	中間試験	レポート	小テスト	定期試験	発表	その他	合計
1, 2	4				100			100
合計					100			100

・特記事項・その他

<p>シラバスに記載されている事前学修内容および各回到達目標の内容について、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。なお、適宜、講義・実習冒頭で事前学修内容の発表時間を設け、授業の中で試験やレポートを課す場合は、次回の授業で解説を行う。授業では、医学教育モデル・コア・カリキュラムの内容に留まらず、必要に応じて最新の医学研究成果を教示する。 講義資料はWebclassで配信する。</p> <p>当該科目に関連する実務経験の有無 有 大学病院等における医師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。</p>
--

・教育資源

CBT-QB（試験範囲の演習問題の解説が記載されている）、講義室、図書館、PC、インターネット

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン	1	講義資料・試験問題作成